

～ 人を想い、自分の未来に展望を持ち、たくましく生き抜く力を持った児童・生徒の育成 ～

— 令和5年(2023)年度「後期」がスタートしました —

10月6日(金)に前期の終業式、10月10日(火)に後期の始業式を行いました。今年度は、5月に新型コロナウイルスへの国の対応が「2類から5類へ引き下げ」られるなどコロナ禍前の状況に戻ってきました。西中学校でも生徒、職員に感染者が見られるものの、学校で予定している教育活動についてはほぼ予定通りに実施できています。

前期の生徒たちの姿には、体育大会に象徴されるように一つの目標に向かって全員で作り上げていくエネルギーを感じることができました。様々な課題に対して互いにぶつかりながらも一つ一つ乗り越えていく様子は、集団としても、個人としても大きく成長していることを実感させてくれました。

後期の始業式では西中のウェルビーイングを高めていこうという話をしました。具体的には「いろんなことに挑戦し」、「周りへの感謝を忘れず」、「前向きな気持ちで」、「自分らしさを失わずに」という心構えでみんなが取り組んでいくことです。3年生は、いよいよ入試が近づいてきました。2年生は中心学年としての役割を3年生から引き継いでいきます。1年生は、学校生活を通して心身ともに成長し、中学生らしさを身につけてほしいと思います。

コロナ禍も完全に収束したわけではありません。全国的には、インフルエンザも流行しています。これから冬にかけて、同時流行も心配されています。10月20日に予定している文化発表会をはじめとして、教育活動を確実に実施していくためにも感染予防・拡大防止対策を継続してまいります。体調不良時の早めの病院受診等、ご家庭でのご協力もお願いいたします。

立会演説会、生徒会役員改選を実施

9月29日(金)の立会演説会、引き続き実施した投票により、新しい生徒会役員が選出されました。去年はオンラインを使っただけの開催でしたが、今年は全校生徒が一堂に会して行いました。立候補した人たちの「西中をもっとよくしたい」「楽しく、充実した学校生活を送れるようにしたい」等の思いは、全校生徒にしっかりと伝わったのではないかと思います。



【立会演説会の様子】

【生徒会三役】

会長	大塚 もえ
副会長	浅川 鳳介
	神谷 美伶
書記	服部 瑳良
	江渕くるみ

これからの生徒会活動の中で、具現化されていくことを期待しています。6月の生徒総会で決定しているスローガン「初志貫徹 ～日々の積み重ねを大切に～」の実現に向けて、現役員からの引継ぎ等もありますが、まずは文化発表会を作り上げていくことからしっかりと取り組んでいってほしいと思います。

八女地区新人大会に出場

10月3日(火)、中体連主催の八女地区新人大会が開催されました。3年生が引退し、2年生を中心としたチームでの初めての大会です。夏休み中は、猛暑の影響で練習時間の短縮等もあり、十分な練習や練習試合ができなかったところも多かったとは思いますが、どの部も全力で試合を行うことができました。大会を通じて、チームとしても個人としても多くの課題が見つかったことと思います。大会の結果については以下の通りです。

○男子バスケ 予選リーグ敗退 ○女子バスケ 予選リーグ敗退 ○軟式野球 1回戦敗退 ○サッカー 1回戦敗退 ○女子バレー 二日目トーナメント進出戦敗退 ○男子卓球 予選リーグ敗退 ○女子卓球 予選リーグ敗退

※ 筑後地区新人新体操大会(10/12)において、1年生の井上育美さんが個人総合で5位となりました。

これからの主な行事予定

10/13日(金)	保護者と学ぶ規範意識講演会
14日(土)	福岡県新人陸上競技大会(福岡市)
17日(火)	読み聞かせ「西の風」
18日(水)	八女地区音楽会
19日(木)	前日準備、定休日・部活中止
20日(金)	西中文化発表会(14:00～15:40)
24日(火)	いじめアンケート、IBAテスト(1・2年)
25日(水)	筑後地区音楽会、専門委員会
26日(木)	職員会議、定休日・部活中止
27日(金)	筑後地区駅伝大会(大牟田市)